

事 務 連 絡
平成31年1月25日

各都道府県教育委員会指導事務主管課
各指定都市教育委員会指導事務主管課
各都道府県私立学校主管課
附属学校を置く各国立大学法人担当課
附属学校を置く各公立大学法人担当課
小中高等学校を設置する学校設置会社を
所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体の担当課

御中

文 部 科 学 省 初 等 中 等 教 育 局 児 童 生 徒 課
文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課
文部科学省総合教育政策局男女共同参画共生社会学習・安全課
総務省総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政第一課
経済産業省商務情報政策局サイバーセキュリティ課
経済産業省商務情報政策局情報経済課

インターネットの安全利用に関する研修の実施について

インターネットの安全利用に関する生徒指導，教育相談，情報モラル教育等の関係教職員（スクールカウンセラーを含む。）に対する研修については，これまでも，各教育委員会，学校等において適切に実施していただいているところです。

平成29年10月，人の目の届きにくいSNSを利用し，自殺願望を投稿するなどした高校生等の心の叫びに付け込んで，言葉巧みに誘い出し殺害するという極めて卑劣な事件が発生しました。

これを受けて，同年12月19日に，座間市における事件の再発防止に関する関係閣僚会議において「座間市における事件の再発防止策」が取りまとめられました。その中において，再発防止策として，インターネット安全教室，e-ネットキャラバンに教育委員会関係者・教育関係者の参加を促すとともに，講師を教育委員会が開催する研修等に対して派遣することにより，スクールカウンセラーを含む教職員に若者のSNSの利用実態を伝えることが盛り込まれました。このため，総務省，文部科学省，経済産業省が連携して，インターネットの安全利用に関する研修について，「インターネットの安全利用に関する研修の実施について」（平成30年4月23日付け事務連絡）により，留意事項並びにインターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師の派遣依頼の仕組みを示したところです。平成31年度においても，引き続き，インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師の派遣を行うこととしましたので，本事務連絡に基づき，適切に対応されるようお願いいたします。なお，研修の実施に当たっては，単に時間の拡充を図るだけでなく，従来の研修内容の改善に努めるようお願いいたします。

貴職におかれては，下記の事項について御留意いただき，都道府県・指定都市教育委員会にあっては所管の学校及び域内の市区町村教育委員会等に対して，都道府県に

あつては所轄の学校法人及び私立学校に対して、附属学校を置く国立大学法人及び公立大学法人にあつては附属学校に対して、構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた地方公共団体にあつては認可した学校（以下「株式会社立学校」という。）に対して、周知を図るとともに、適切に御対応いただきますよう御指導をお願いします。

記

学校の教職員が、児童生徒のインターネット等の安全利用について必要な知識を身に付けることにより、より一層適切な生徒指導、教育相談、情報モラル教育を行うことができるようにするため、次に掲げる（１）又は（２）の取組を少なくとも年１回行うなどにより、生徒指導、教育相談、情報モラル教育等の関係教職員に対する研修等の充実を図ること。

（１）インターネット安全教室及びe-ネットキャラバン等の講師派遣について

都道府県・指定都市教育委員会等の生徒指導、教育相談、情報モラル教育等に関する既存の研修等において、インターネットの安全利用について研修を実施しているインターネット安全教室及びe-ネットキャラバン等の講師を活用するなどして、研修内容の充実を図ること。

なお、講師の派遣依頼の仕組みについては、別紙１に従うこと。また、講師派遣の依頼については、都道府県・指定都市教育委員会から行うこととしているが、私立学校、国立大学及び公立大学の附属学校、株式会社立学校においても、本事務連絡の趣旨を踏まえ、域内の教育委員会と協議し、同日の研修日程を組むなどした上で、積極的に参加を御検討願いたいこと。

（２）インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンへの参加の促進について

インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの概要等を別紙２及び別紙３により確認の上、教育委員会等の担当職員や関係教職員の積極的な参加を促すとともに、当該参加者は各学校のスクールカウンセラーその他の関係教職員に対して、児童生徒のインターネット等の安全利用について必要な知識の共有を行うこと。

【添付資料】

<（１）関係>

- 別紙１ インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師の派遣依頼について（平成３１年度）
 - 別添１ 講師派遣希望届
 - 別添２ インターネット安全教室のご案内
 - 別添３ e-ネットキャラバンのご案内

<（２）関係>

- 別紙２ インターネット安全教室チラシ
 - ※開催日程：https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/ntanz_schedule.html
- 別紙３ e-ネットキャラバンリーフレット
 - ※申込方法等：<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

(本件連絡先)

【研修の実施について】

(生徒指導，教育相談について)

文部科学省初等中等教育局

児童生徒課生徒指導室

生徒指導企画係 星，小林，太田

電話番号 03-5253-4111 (内線3298)

03-6734-3298 (直通)

e-mail s-sidou@mext.go.jp

(情報モラル教育について)

文部科学省初等中等教育局

情報教育・外国語教育課情報教育振興室情報モ

ラル教育等担当 村中田，荒井

電話番号 03-5253-4111 (内線2702)

03-6734-2702 (直通)

e-mail jogai@mext.go.jp

【インターネット安全教室について】

経済産業省商務情報政策局

サイバーセキュリティ課 曾我部

電話番号 03-3501-1253 (直通)

e-mail s-shojo-cybersecurity@meti.go.jp

経済産業省商務情報政策局

情報経済課 山本，大関

電話番号 03-3501-0397 (直通)

e-mail shojo-johokeizai@meti.go.jp

【e-ネットキャラバンについて】

総務省総合通信基盤局電気通信事業部

消費者行政第一課 杉田，本村，山本

電話番号 03-5253-5111 (内線5867)

03-5253-5867 (直通)

e-mail c-policy@ml.soumu.go.jp

文部科学省総合教育政策局

男女共同参画共生社会学習・安全課

安全教育推進室 推進係 佐々木，山口

電話番号 03-5253-4111 (内線2966)

03-6734-2966 (直通)

e-mail seisuisin@mext.go.jp

インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師の派遣依頼について (平成31年度)

1 概要

平成29年12月19日に、座間市における事件の再発防止に関する関係閣僚会議において取りまとめられた「座間市における事件の再発防止策」において、インターネット安全教室、e-ネットキャラバンの講師を教育委員会が開催する研修等に対して派遣することにより、スクールカウンセラーを含む教職員に若者のSNSの利用実態を伝えることが盛り込まれたところであります。

そこで、インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師の派遣依頼については、以下に従っていただくようお願いいたします。

2 参加対象者

- 都道府県・指定都市教育委員会及び域内の市区町村教育委員会等の職員（指導主事・研修主事等）

※講師派遣が可能な研修は、各都道府県・指定都市教育委員会における研修であることに御留意願います。政令指定都市以外の市町村教育委員会が講師派遣を希望する場合は、都道府県との共催とするようお願いいたします。

- 域内の学校に在籍する生徒指導、教育相談、情報モラル教育等の関係教職員（スクールカウンセラーを含む。）

※私立学校・国立大学附属学校・公立大学附属学校・株式会社立学校の担当者等におかれては、域内の教育委員会と協議し、同日の研修日程を組むなどした上で、都道府県・指定都市教育委員会を通じて講師派遣希望届の提出をお願いします。

3 研修希望の届出について

- (1) 各都道府県・指定都市教育委員会の研修担当者は、講師派遣を希望する場合は、文部科学省へ、別添1「講師派遣希望届」を提出すること（提出方法等は4を参照）。その際、インターネット安全教室又はe-ネットキャラバンの講師の希望等を選択すること。e-ネットキャラバンについては、別途、開催希望月の4か月前から開催希望日の2か月前の同日までに、別紙3（FAX）又はwebにて、一般財団法人マルチメディア振興センター宛てに申込みをすること。

- (2) 講師及び日程の調整が付き次第、講師は、研修に派遣される当該都道府県・指定都市教育委員会に対して、連絡を取り、詳細を調整する。

4 提出について

都道府県・指定都市教育委員会において別添1「講師派遣希望届」を以下の提出先にメールにて提出してください。その際、ファイル名の頭に「(【都道府県番号】〇〇県)」を追記してください。

(提出先) 文部科学省初等中等教育局児童生徒課生徒指導室生徒指導企画係

(メールアドレス) s-sidou@mext.go.jp

5 提出期限等

- (1) 届出期間：平成31年2月1日(金)～4月26日(金)

- (2) 締切日：平成31年4月26日(金)

- (3) 留意事項

講師の日程調整には相当の期間を要する場合があるため、締切日から近接した研修日程の希望には沿えない場合があります(平成31年度においては、4月1日以降の研修日程の希望のみ講師の派遣が可能となります。また、4、5月中の研修日程を希望する場合は、締切を待たずに速やかな提出をお願いします。)

また、e-ネットキャラバンの講師については、「講師派遣希望届」の提出日をもって予約したことにはならず、別途、別紙3(FAX)又はwebで一般財団法人マルチメディア振興センター宛てに申込みをする必要がありますので、あらかじめ御了承願います。

6 その他

- (1) 研修における講師派遣依頼については任意となります。したがって、講師派遣を希望しない場合は、「講師派遣希望届」の提出は不要です。

- (2) 講師選択の際に参考となるよう、e-ネットキャラバン及びインターネット安全教室の講師が使用する教材及び概要資料を別添2及び別添3のとおり添付します。

- (3) インターネット安全教室及びe-ネットキャラバンの講師派遣に関する費用負担は原則ありません。

- (4) 講師等の都合のため、講師派遣依頼の御希望に沿えない場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

○「インターネット安全教室」(経済産業省が担当)

- ・警察庁及び都道府県警察の協力の下、全国各地のNPO等と連携し、独立行政法人情報処理推進機構が開催。「インターネットを安全に活用するには? 被害にあったときには?」啓発映像を基にクイズなどを盛り込みながら、情報セキュリティやペアレンタルコントロール等の重要性について普及啓発を実施。今年度より、「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」への応募作品制作と合わせたパッケージ指導も開始する。

<インターネット安全教室に関するお問い合わせ>

独立行政法人情報処理推進機構

TEL 03-5978-7508 E-mail isec-hyogo-info@ipa.go.jp

<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/net-anzen.html>

○「e-ネットキャラバン」(総務省、文部科学省が担当)

- ・児童・生徒、その保護者、学校の教職員を対象に、学校等の現場に出向き、ネット依存、ネットいじめ、ネット誘引(誘い出し・なりすまし)、ネット詐欺等のトラブル事例を用いた予防策に係る出前講座を、一般財団法人マルチメディア振興センター(FMMC)が実施。
- ・講師派遣に伴う謝礼や交通費は無料。全国各地で開催可能。
- ・平成18年度から実施。平成29年度は全国で2,309件の講座を実施、39万人が受講。

<e-ネットキャラバン事務局(講座内容等)>

一般財団法人マルチメディア振興センター

TEL 03-5403-1090 E-mail e-netcaravan@fmmc.or.jp

<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

<総務省本省及び地方総合通信局等(その他お問い合わせ)>

総合通信基盤局電気通信事業部消費者行政第一課	TEL 03-5253-5867
北海道総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 011-709-2311(内線4704)
東北総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 022-221-0628
関東総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 03-6238-1678
信越総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 026-234-9952
北陸総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 076-233-4422
東海総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 052-971-9347
近畿総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 06-6942-8512
中国総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 082-222-3395
四国総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 089-936-5042
九州総合通信局情報通信部電気通信事業課	TEL 096-326-7858
沖縄総合通信事務所情報通信課	TEL 098-865-2302

(参考) 座間市における事件の再発防止策について (抜粋)

(平成29年12月19日付け座間市における事件の再発防止に関する関係閣僚会議決定)

3. インターネット上の有害環境から若者を守るための対策

(1) 教育・啓発・相談の強化

例年の取組を前倒しし、フィルタリングの利用促進及びインターネットリテラシーの向上に重点を置いた啓発活動等の取組を一層強力に推進する「あんしんネット冬休み・新学期一斉緊急行動」を実施する。また、インターネット安全教室、e-ネットキャラバンに教育委員会関係者・教育関係者の参加を促すとともに、講師を教育委員会が開催する研修等に対して派遣することにより、教職員やスクールカウンセラーに若者のSNSの利用実態を伝える。加えて、児童生徒からの相談等に的確に対応できるよう、スクールカウンセラー等の配置を拡充することにより、学校における教育相談体制を充実させる。

さらに、情報モラル教育に関する教師用指導資料を改訂し配布するとともに、児童生徒向け啓発資料を作成するなど、学校における情報モラル教育の充実を図る。

講師派遣希望届

教育委員会名		〇〇教育委員会	
所属課		〇〇課	
担当者氏名		〇〇 〇〇	
電話番号		012-345-6789	
メールアドレス		***@*****	
希望講師 ／ 希望日時	第1希望	(プルダウンから選 択してください)	〇月〇日(〇) 〇:〇～〇:〇
	第2希望		〇月〇日(〇) 〇:〇～〇:〇
	第3希望		〇月〇日(〇) 〇:〇～〇:〇
	第4希望		〇月〇日(〇) 〇:〇～〇:〇
	第5希望		〇月〇日(〇) 〇:〇～〇:〇
想定している研修名		〇〇県生徒指導担当者連絡会議	
研修に参加する想定人数		〇人程度	
想定している会場名		〇〇県総合教育センター	
会場の住所		〇〇県〇〇市〇〇1-2-3	
会場へのアクセス		JR〇〇線〇〇駅からバス10分	
備考		※インターネット安全教室を選択した場合は、SNSに加えて希望する講義内容があれば、ご記載ください。 例: 情報モラル、スマートフォンの安全な使い方、パスワード管理等 ※e-ネットキャラバンを選択した場合は、開催希望月の4ヶ月前～開催希望日の2ヶ月前の同日の期間に、別途、別紙3(FAX)又はwebにて一般財団法人マルチメディア振興センターあてお申込みください。また、「講師派遣希望届に基づく申込」である旨を追記してください。(FAXの場合は「その他」にチェックのうえ括弧内に追記。webの場合は「その他」にチェックのうえ備考欄に追記。)	

<経済産業省 サイバーセキュリティ経済基盤構築事業>

インターネット安全教室のご案内

IPA独立行政法人情報処理推進機構

1

インターネット安全教室



安全教室では、インターネットを安全に活用するにはどうしたらよいか、被害にあったときにはどのようにしたらよいかといったインターネットの安全利用に関する基礎知識が身に付きます。

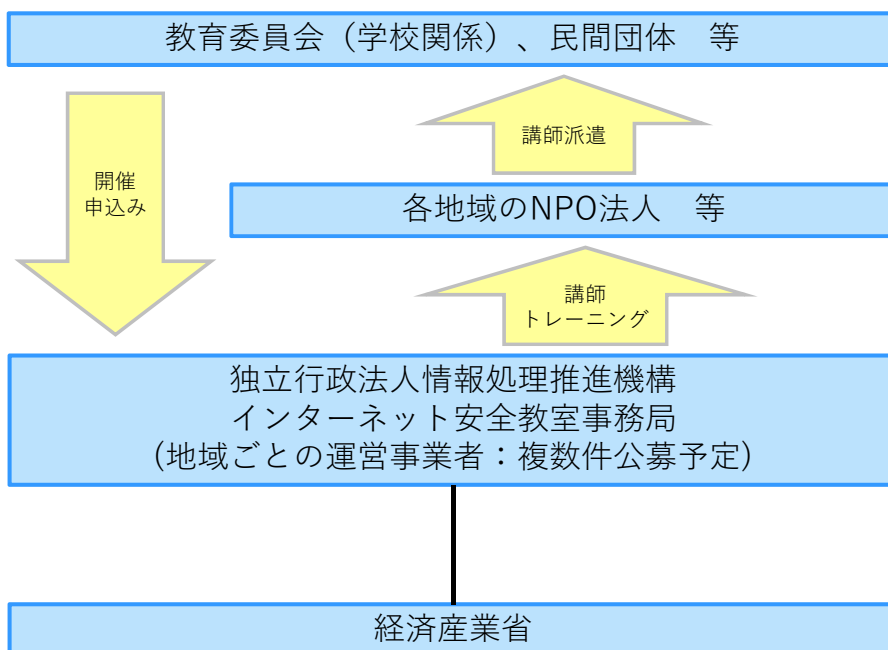
主催	独立行政法人情報処理推進機構(IPA)
後援(予定)	サイバーセキュリティ戦略本部、警察庁 その他各開催地大学・新聞各社・県・県警等
講師	各地域のNPO法人等



情報セキュリティ啓発映像
「不正ログイン対策」



2



3

プログラム(例)

ビデオ映像とテキストを使って、インターネットがどう危険か、どうすれば安全・快適に楽しむことができるかについて復習クイズを交え受講者と一緒に考えながら解説を行います。

- 新たに、青少年インターネット環境整備法・関係法令の改正内容を反映、小中高校生の保護者、指導者向けにペアレンタルコントロールについての講座を追加、子供と話し合いながらフィルタリングについて設定する必要性や意義について解説します。
- 学校での指導を前提に児童・学生・保護者に向けて安全教室のパッケージ指導ができるように、学校の先生向けトレーニングを実施、理解を広めていきます。

県警から講師が派遣できる場合は、犯罪事例についての解説や質疑応答を行います。

○ご挨拶

○「インターネット安全教室」ビデオ上映、復習クイズ、講師解説

※ 終了後、アンケートや小テストで、理解度について確認を行う

<コースの一例>

- ・ペアレンタルコントロール
- ・SNS、情報モラル
- ・パスワード
- ・セキュリティ対策/ウイルス
- ・スマートフォンのワンクリック請求
- ・インターネットの正しい使い方

○県警からのお話

○質疑応答

【所要時間】

小中学生向け：1時間程度 / 高校生以上、一般向け：2時間程度



4

1. 地元のNPO（共催団体）、警察、教育委員会と連携

- 現場の要望に応えやすい
- 開催地域の県警から、犯罪事例について解説

2. 安全教室パッケージ化

- 参加者に応じて啓発映像を選定。その映像を基に、クイズなどを盛り込みながら、指導内容をパッケージ化。使用する啓発映像は、楽しくわかりやすいと高評価

<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/videos/index.html>

DVD-ROM配布数2,235 YouTube再生回数2,008,842

(2018年度12月19日実績)

3. 学校の教職員への指導の充実

- 指導方法が映像を基にパッケージ化されているので、トレーニングを受けていなくても、生徒や保護者に、現場の状況にあった指導が可能に

5

4. 「情報モラル・セキュリティコンクール」を教材化

- 「情報モラル・セキュリティコンクール」との連携により、応募作品の制作を通じ、さらなる情報モラル・情報セキュリティの理解を深めることが可能
- 参加校に、IPAで実施している啓発活動のメニューを紹介させていただくことで、他メニューの活用も検討いただける機会を提供可能

2018年度実績（2018/12/11現在）

- インターネット安全教室
 - 開催回数 81回（予定も含む）
 - 参加人数 4,743名
- 講師トレーニング
 - 開催回数 4回（予定も含む）

6

- インターネットの安心・安全な利用を学ぶ講座 -

e-ネットキャラバンのご案内



一般財団法人マルチメディア振興センター（FMMC）

e-ネットキャラバンとは

e-ネットキャラバン

児童・生徒達が、利便性だけではなく、インターネットの危険性についても理解し
安心・安全に利用出来るよう、全国で開催する出前講座です。

総務省・文部科学省協力の元、情報通信に関連する企業・団体が、無償で講師を派遣し
企業の社会的責任(CSR)として参画しています。

◆対象者： 児童・生徒、保護者・教職員など

◆講座内容・項目：

スマホ・ケータイ・パソコン・タブレット・ゲーム機・
音楽プレーヤーなど様々な機器で起こりうる
危険性について、7つの項目(+まとめ)で
講座を展開します。

児童・生徒（小・中・高）・保護者・教職員と、
項目や基本的な内容は全て一緒です。

※項目の削除は禁止しています。

◆協力団体： 約550団体

（民間企業・地方自治体・公益法人など）

◆講師数： 4,205名〔2017年度末現在〕

① ネット依存

② ネットいじめ

③ 誘い出し・なりすまし

④ 個人情報漏えい

⑤ ネット詐欺

⑥ チェーンメール

⑦ 著作権・肖像権

フィルタリング等予防策、
まとめ



(1) 無償で開催

- ・学校等から「講座開催に関わる謝礼、交通費」は受領しない
※最寄駅等から会場（学校等）までが遠い場合等は主催者側に送迎を依頼
- ・企業・団体様には、CSR活動（企業ボランティア）としてご協力いただいている

(2) 全国どこでも開催

- ・離島を含め全国どこでも開催

(3) わかりやすい教材

- ・最近のインターネット事情を基にし、有識者による意見を踏まえるとともに、イラストを多用した教材（スライド）を使用
- ・受講者の理解を深めるためのビデオ教材を用意



(4) 通信に関する知識をもった講師

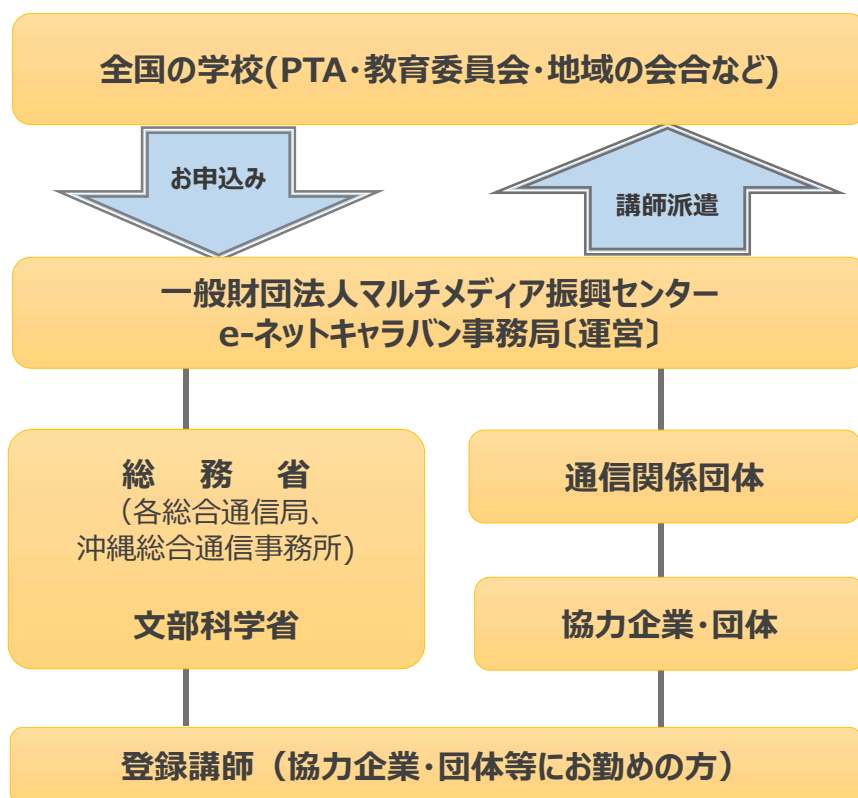
- ・通信・CATV・インターネット関連企業・携帯ショップ等から多くの講師登録
- ・主催者（学校等）も専門性のある方からの話に期待

(5) 総務省・文部科学省が運営を支援

- ・総務省・文部科学省が運営を支援し、職員の講師派遣も実施





2

全国推進体制



3

講座の種類は、「小学3～4年生向け」「小・中学生向け」「中・高校生向け」「保護者・教職員向け」の4つに大別され、受講者（授業）に合わせた講座時間としています。
 ※「保護者・教職員向け」には、児童・生徒向けと同様の『情報モラル講座』と、スマホのフィルタリング・設定の概要についての解説を行う『e-ネットキャラバンPlus』の2種類があります。

<p>小学校3～4年生向け</p>  <p>約45分間</p> <p>小学3年生～ 小学4年生</p>	<p>小・中学生向け</p>  <p>約45分～約50分間</p> <p>小学5年生～ 中学1年生(年度始め)</p>	<p>中・高校生向け</p>  <p>約50分間</p> <p>中学1年生～ 高校3年生</p>	<p>保護者・教職員向け</p>  <p>約60分間～</p> <p>保護者・教職員など</p>
--	--	---	---

情報モラル講座(e-ネット安心講座)

+ SNS解説付

e-ネットキャラバンPlus
(スマホのフィルタリング・
設定の概要)

4

e-ネットキャラバンの教材 <抜粋>

SNSとは？

SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

利用者同士が交流できる登録制サービス。メッセージ、写真、動画などの投稿や閲覧ができ、登録者以外が閲覧できる場合もある。



代表的なSNS①

LINE (ライン)

1対1や複数人で文字やスタンプでの会話や音声通話ができる。自分の近況を友達やLINE全体に発信する機能もある。

グループ グループの外からは閲覧不可

トーク

- 文字やスタンプ等での会話
- 1対1や複数人で利用
- 閲覧できるのは自分と相手のみ
- グループの場合はメンバーのみ

タイムライン

- 自分の近況やメッセージを発信
- 公開範囲は友達やLINE全体など選択できる
- 記事の閲覧やコメントはできるが相手との個別のやりとりは不可



代表的なSNS②

Twitter (ツイッター)

文字や写真等を投稿（＝ツイート）するSNS

基本的には誰でも閲覧可能

フォローのみに公開することも可能

投稿者

フォロー (Twitterで繋がっている人)

フォロー以外

Twitterユーザーではない人



※2018年7月、
スクールカウンセラー向け
にSNS解説を追加

インターネットにひそむ危険

① ネット依存



危険① ネット依存

無料通話アプリなどのSNSへの依存

「すぐ返信しないと」「自分の話になってない？」という心配から、SNSから離れられなくなる。



危険① ネット依存

どうすればいい？

ルール作り 利用時間制限の設定 深刻な場合は専門家に相談

ルール



危険③ 誘い出し・なりすまし

誘い出しによる性的・犯罪被害

インターネットでは「なりすまし」が簡単。危険な人と繋がってしまうことも。



危険③ 誘い出し・なりすまし

暴力被害や金銭トラブル

ネットで知り合った人に会いに行くと暴力を振るわれたり、お金を脅し取られることも。



危険③ 誘い出し・なりすまし

ネット上の相談相手からの誘い出し

SNS等で悩みを相談していた相手に会いに行くと実は危険な人物で、命の危険に直面することも。



5

e-ネットキャラバンでは、ビデオ教材を多数用意しており、対象層や講座時間に応じて活用しています。



インターネット安全教室

～ パソコンやスマホで

思わぬトラブルや犯罪に巻き込まれないために～

<https://www.ipa.go.jp/security/keihatsu/net-anzen.html>

パソコンやスマートフォン、タブレットなどを使って、誰でも手軽にインターネットに接続できるようになった今日、思わぬトラブルや犯罪に巻き込まれる危険性が増えています。

そこで、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）では、全国各地で「インターネット安全教室」を開催しています。インターネットを安全に活用するにはどうしたら良いか、被害にあった時にはどうしたら良いかといった、インターネットの安全利用に関する基礎知識を身につけましょう。

プログラム例

1.ご挨拶

2.「インターネット安全教室」セミナー

解りやすい啓発映像を使って、

クイズなどを盛り込みながら解説

3.県警からのお話

4.質疑応答

※参加者全員に、「インターネット安全教室」の教材を配布



IPA の啓発映像

あなたのパスワードは大丈夫？

～インターネットサービスの不正ログイン対策～

お問合せ先

主催：独立行政法人情報処理推進機構 IPA

後援：サイバーセキュリティ戦略本部、警察庁、その他

インターネット安全教室に関するご質問・ご意見は、必要事項をご記入の上、

IPA 事務局 (isec-hyogo-info@ipa.go.jp) までお問い合わせください。

< 必要事項 > ■社名/団体名■お名前 (必須) ■メールアドレス (必須)

■お問い合わせ内容 (必須・詳細をご記入ください)



IPA の啓発映像

あなたの書き込みは世界中から見られてる

～適切な SNS 利用の心得～



IPA の啓発映像

インターネット接続機器のセキュリティ対策

e-ネットキャラバン

別紙 3

インターネット(スマホやパソコン)の 安心・安全な利用を学ぶ講座



講師派遣に伴う謝礼や
交通費は**無料**。
全国どこでも開催可能。

「小学校3年生～4年生向け」
「小・中学生向け」「中・高校生向け」
「保護者・教職員等向け*」があります。

『e-ネット安心講座』は、ネット依存、ネットいじめ、誘い出し・なりすまし、個人情報、ネット詐欺、チェーンメール、著作権・肖像権といった項目について、子どもに迫る危険の実態を正しく知り、**トラブルを未然に防ぐ**ための“**啓発講座**”です。

*「保護者・教職員等向け」には『**e-ネットキャラバン Plus**』もあります。

従来の「情報モラル教育(啓発・ガイダンス)」に加え、「保護者・教職員等大人向け」に設けられた『**スマホのフィルタリング・設定**』の概要を中心とした講座です。

※いずれの講座においても、**実機操作による説明は行いません**。

〔お申込み・お問い合わせ先〕

本紙裏面のFAX用紙、または、下記ホームページ(URL)からお申込みください。開催ご希望日が迫っている場合は、直接右記へお問い合わせください。

<https://www.fmmc.or.jp/e-netcaravan/>

一般財団法人 マルチメディア振興センター

TEL 03-5403-1090

e-mail e-netcaravan@fmmc.or.jp

eーネットキャラバン「eーネット安心講座」/「Plus」FAX申込用紙

FAX:03-5403-1092

申込みは「講座開催希望月の4ヶ月前の1日」から「開催希望日の2ヶ月前」までとなります。
下記に必要事項をご記入の上、お申込みください。折り返し、事務局からご連絡いたします。

講座の種別	児童・生徒向け	<input type="checkbox"/> 小学3・4年生向け ＜約45分＞	<input type="checkbox"/> 小・中学生向け (小学5年-中学1年向け) ＜約45分～50分＞	<input type="checkbox"/> 中・高校生向け (中学1年-高校3年向け) ＜約50分＞	受講 予定 人数	保護者	名	
	保護者・教職員等向け	<input type="checkbox"/> 情報モラル講座 (児童・生徒向けと同様の内容) ＜約60分＞	<input type="checkbox"/> eーネットキャラバンPlus　　《推奨》 * 情報モラル講座＋スマホのフィルタリング ＜約60分～90分＞	教職員		名		
				その他()		名		
				児童・生徒(年生)		名		
二部制の場合の開催順	講座を2つ希望する場合は、講座の順番を数字で記入してください。 〔 〕小学3・4年生向け　〔 〕小・中学生向け　〔 〕中・高校生向け　／　〔 〕情報モラル講座　〔 〕eーネットキャラバンPlus							
開催希望日時		月 日() 時 分 ～ 時 分 時 分 ～ 時 分					※ご対応できるのは最大「1日_2コマまで」です。	
会 場	会場名				<input type="checkbox"/> 教室 <input type="checkbox"/> 体育館 <input type="checkbox"/> その他			
	住 所 〒				最寄駅()から送迎 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 応相談〔要調整〕			
					交通手段(最寄駅から会場までの所要時間など)			
ふりがな				ふりがな		肩書き		
学校・団体名				ご担当者名				
ご連絡先	電話番号1:		電話番号2:		FAX番号:			
	住 所 〒							
	【必須】メールアドレス（お申込み後の連絡はメールで行います。）							
	【必須】上記、ご担当者様へのご連絡が可能な時間帯 [平日: 時 分 ～ 時 分]							
資料送付先		<input type="checkbox"/> ご連絡先と同じ（ご連絡先と同じ場合は□枠にチェックをしてください。異なる場合は記入願います。） 住 所 〒 電話番号						
主催者様側 (学校様等)で 準備頂く機材		■パソコン(パワーポイント/メディアプレーヤー) ※メディア接続可否 <input type="checkbox"/> USB可、 <input type="checkbox"/> CD-ROM可、 <input type="checkbox"/> DVD-ROM可 <input type="checkbox"/> プロジェクター と <input type="checkbox"/> スクリーン　／ <input type="checkbox"/> 大型液晶TV(モニター)、 <input type="checkbox"/> スピーカー と <input type="checkbox"/> マイク ※プロジェクターや液晶TVとパソコンの接続は <input type="checkbox"/> HDMIケーブル／ <input type="checkbox"/> D-SUB15ピン　／ <input type="checkbox"/> その他()　／ <input type="checkbox"/> 不明						
ご意見・ご要望								
アンケート		当講座の情報をどこで知りましたか？(複数選択可) <input type="checkbox"/> 教育委員会 <input type="checkbox"/> 各種PTA連合 <input type="checkbox"/> 役所 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 新聞・雑誌 <input type="checkbox"/> HP等インターネット <input type="checkbox"/> DM・パンフレット <input type="checkbox"/> 講演会・フォーラム等に参加して <input type="checkbox"/> 知人から聞いて <input type="checkbox"/> eーネット安心講座を受講して <input type="checkbox"/> 携帯ショッップ <input type="checkbox"/> その他()						

* eーネットキャラバンPlus講座において、「スマホのフィルタリング」(概要・利便性、設定方法)の解説のみをご希望の場合は事務局あてにご相談ください。

■ご注意事項

- 〔申込期間〕 本紙最上段に記載の申込対象期間に対して、開催希望日が申込み期限を過ぎている場合はお問い合わせください。
〔受講対象〕 児童・生徒の受講対象は、小学3年生～高校3年生としています。また、受講者数は15名以上でお申込みください。
〔講座内容〕 eーネットキャラバンWEBサイトの”講座内容”ページに掲載している「eーネット安心講座(またはPlus)の基本テキスト(サンプル版)」をご覧ください。
〔謝礼など〕 講座を行う講師の派遣に伴う謝礼や交通費は無料です。
〔送迎協力〕 最寄駅から会場までの送迎について、ご協力をお願いします。
〔日程調整〕 開催希望日が既に予約で一杯の場合や、派遣のご協力可能な講師が見つからない場合は、日程を調整させて頂く場合があります。

※ご記入頂いたメールアドレス確認のため、FAXでのお申込みに対するご確認の電話連絡後、3日以内(土・日・祝を除く)に事務局より、【「eーネット安心講座講師派遣申し込み」本申し込み完了】というメールをお送り致します。以後のご連絡をメールで実施する関係上、4日以上経ってもメールが届かない場合は、電話やFAXで事務局へご連絡を頂ければ幸いです。

<個人情報の取り扱いについて>

本FAX用紙に記載頂いた個人情報は、eーネット安心講座(Plusを含む)に付随したご連絡、ご案内、および、eーネット安心講座(Plusを含む)の内容向上の為にのみ利用し、ご本人の同意なく前記目的外での利用および第三者への提供は致しません。
なお、上記ご連絡等に際しては、当WEBサイトの”推進体制”ページに記載のとおり講師派遣とその調整等でご協力いただいている総務省(各総合通信局・事務所)や協力企業・団体より、本FAX用紙にご記入頂いた内容を基に、ご連絡することがあります。〔共同利用〕